

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体並びに下記機関からの提供を受け、当センターにおいて下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	門脇重憲
2. 研究課題名	フッ化ピリミジン系・タキサン系抗癌剤を含む治療に不応・不耐となった切除不能進行・再発胃癌患者に対する化学療法の多施設後方視的検討.
3. 研究の目的・方法	フッ化ピリミジン系抗癌剤/タキサン系抗癌剤による治療に不応・不耐となった切除不能進行・再発胃癌患者に対するニボルマブ療法とイリノテカン療法の有効性と安全性を比較検討する. 研究期間:2019年2月1日から2020年3月31日まで (遺伝子解析:②行わない)
4. 研究の対象となる方	切除不能進行・再発胃癌でフッ化ピリミジン系/タキサン系抗癌剤を含む化学療法に不応・不耐となった方で2016年11月から2018年6月までにニボルマブ単剤もしくはイリノテカン単剤で化学療法が開始されている方.
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名() 診療情報内容(年齢、性別、病理組織学的情報)、治療内容(化学療法歴を中心に)、転帰(増悪日、最終生存転帰確認日など)、検査所見(二次治療開始時点の血液検査所見)
6. 他機関からの提供方法	匿名化されたデータをエクセルファイルにて提供
7. 提供を行う者の範囲	埼玉県立がんセンター(原 浩樹) 神戸市立医療センター中央市民病院 (安井久晃)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局
住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX : (052-764-2963)
e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)